

| | |
|------|--------------------------------|
| 病院長名 | 小寺 泰弘 |
| 所在地 | 〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1 |
| 交通案内 | 名古屋市地下鉄名城線「名古屋城」下車徒歩1分 |

□ 病院の特徴

当院は開設以来140余年の歴史を有し、前身は国立名古屋病院として国民のための医療を提供しつづけております。年間救急搬送台数9000台を超える第3次救急指定病院、病床数656床の都会型総合病院です。臨床研究センターを併設しており、臨床だけでなく研究の進め方を学習することもできます。

近隣は名城公園・名古屋城があり、街の中心に位置するにも関わらず喧騒からは離れた恵まれた環境にあります。

□ 研修の特徴

当院の研修の特徴は、豊富な救急症例と勉強会、そして診療科ごと熱心な指導にあると考えます。さらに当院には初期・後期研修のサポートをする部門として「卒後教育研修センター」が存在し、研修生活が充実したものになるよう様々な役割（教育・研修フィードバックや進路面談・研修医採用活動等）を果たしています。

当院での研修において私たちが望んでいることは、技術・知識のほかに、この時期にこそ「医師としての態度と考え方」を身につけてほしいということです。当院は、それらを育む病院の文化・環境・風土作りとスタッフの育成に力を入れております。ぜひ一度、その文化を感じに見学にお越しください。詳細は当院HPをご覧ください。



□ 専門研修／後期研修

当院では、新専門医制度に準拠した研修を4つの基本領域診療科（内科・外科・眼科・救急科）で基幹施設として行っています。またその他ほとんどの領域は他施設の基幹プログラムへ連携しています。専門研修プログラムに則らずに後期研修を行うレジデントも受け入れ、個々のニーズに柔軟に対応可能な研修体制が整っています。



□ メッセージ

指導医（卒後教育研修センター長 飯田 浩充）

当院は症例数が豊富、救急患者における三次救急の割合が高い、多数の科の専門医が指導する、カンファレンス・勉強会・症例検討会などが豊富、など最高の環境が用意されています。指導医は経験豊富で各科に専攻医が多数いるため、彼らが後輩指導の中心となり、文字通り24時間365日に渡って屋根瓦方式の教育指導が行われているとのこと。当院にて研修を行うことで医師としての確固たる基盤が形成されることになります。



研修医（2年次研修医 松岡 隼）

今研修先を選ばれている学生のみなさんは、研修では自分の目指す医師像を見据えながら充実した生活を送りたい、という思いを少なからずお持ちなのではないでしょうか？ 当院はそのような研修ができる体制があると感じています。当院には計38の標榜診療科があり、自らの志望に応じてローテ科を自由に選択できますし、指導熱心な先生方が多く、どの分野についても深く学ぶことができます。また研修医同士の雰囲気良く、お互い高め合いながら楽しく和やかな研修生活を過ごせると思います。当院に興味を持たれたら一度見学にお越しただけると嬉しいです。みなさんにお会いできる日を心待ちにしております。

□ 募集要項

| | |
|---------|---|
| ・採用実績 | 2024年度 14人 ・ 2025年度 13人 |
| ・給与／月額 | 1年次 323,900円 2年次 342,500円 (※手当含まず) |
| ・当直回数／月 | 5～6回 平均 (交代制勤務で翌日は休み) |
| ・当直料／回 | —円 |
| ・応募連絡先 | 担当者 卒後教育研修センター 事務 電話番号 052-951-1111 Eメール 311-sotsugok@mail.hosp.go.jp |